

令和8年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門基礎分野		開講時期	2年前期	
授業科目名	病態と治療Ⅲ		単位数	1単位	
	運動器系 脳・神経系		時間数	20時間	
講師名	千田 優子	所属	岩手県立磐井病院		資格・免許
		職名	医師		
講師名	後藤 悠樹	所属	岩手県立磐井病院		資格・免許
		職名	医師		
講師名	杉村 誠一	所属	岩手県立磐井病院		資格・免許
		職名	医師		
講師名	酒井 鴻	所属	岩手県立磐井病院		資格・免許
		職名	医師		
講師名	齋藤 桂一	所属	独立行政法人国立病院機構岩手病院		資格・免許
		職名	医師		
講師名	川守田 厚	所属	岩手県立磐井病院		資格・免許
		職名	医師		
事前学習内容					
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく					
科目全体のねらい					
看護を実践するために必要な病態・治療・検査について理解する					
教育目標との関連					
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。					
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。					
科目目標					
運動器系の病態・治療・検査について理解する					
脳・神経系の病態・治療・検査について理解する					
回	授業内容			講師	方法
1	運動器疾患の総論 症状と病態生理			杉村	講義
2	外因性（外傷性）運動器疾患の症状・診断・予後と検査・治療			後藤	講義
3	内因性（非外傷性）疾患の原因・症状・診断・予後と検査・治療			千田	講義
4	保存的療法（ギブス療法）の理解と演習			酒井	講義・演習
5	症状と病態生理			齋藤	講義
6	脳血管障害、脳腫瘍			齋藤	講義
7	頭部外傷、その他			齋藤	講義
8	中毒・意識障害の症状と病態生理、感染症、脱髄性疾患			川守田	講義
9	てんかん、脊髄・末梢神経疾患の原因・症状・診断・予後と検査・治療			川守田	講義
10	パーキンソン病、認知症の原因・症状・診断・予後と検査・治療			川守田	講義
受講上の注意			評価方法		
			筆記試験 運動器系40点 脳・神経系60点		
使用するテキスト					
運動器、脳神経（医学書院）					
参考文献					

*病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する